日本海溝･千島海溝沿いの最大クラスの津波による浸水想定

茨城県

［日本海溝（三陸･日高沖）モデル］

北茨城市 P4	高萩市 P5	日立市 P6
東海村 P7	ひたちなか市 P8	大洗町 P9
鉾田市 P10	鹿嶋市 P11	神栖市 P12

【留意事項】
・今回推計した津波高・浸水域は、広範囲の領域の全体を捉えた防災対策の参考とするために推計したものであり、必ずしも各地先において最大となる津波高・浸水域を示しているものではない。

・例えば、津波計算については便宜上最小10mメッシュの計算格子で表現した地形データと堤防データによって構成したシミュレーションモデルを用いて計算しており、このような一定条件下における計算モデルによる推計結果であることに留意する必要がある（建物による津波の影響は粗度係数と呼ばれる摩擦係数に置き換えて計算している）。

・使用した地形や堤防データが作成された時期により、現状とは異なる場合があることにも留意する必要がある。

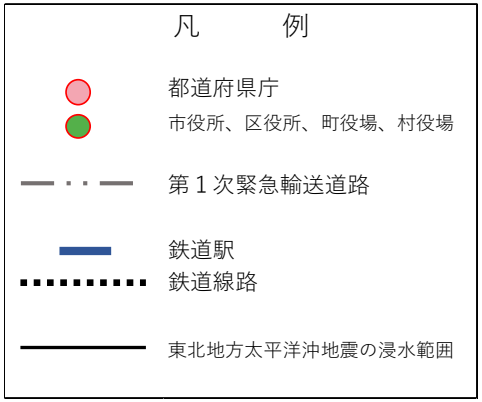
・地震、津波は自然現象で、不確実性を伴うものであることから、今回推計した津波高・浸水域はある程度幅を持ったものであり、必ずしも今回の推計結果通りになるとは限らず、場合によっては、ここで示した時間よりも早く津波が到来したり、津波高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があり得ることに注意が必要である。

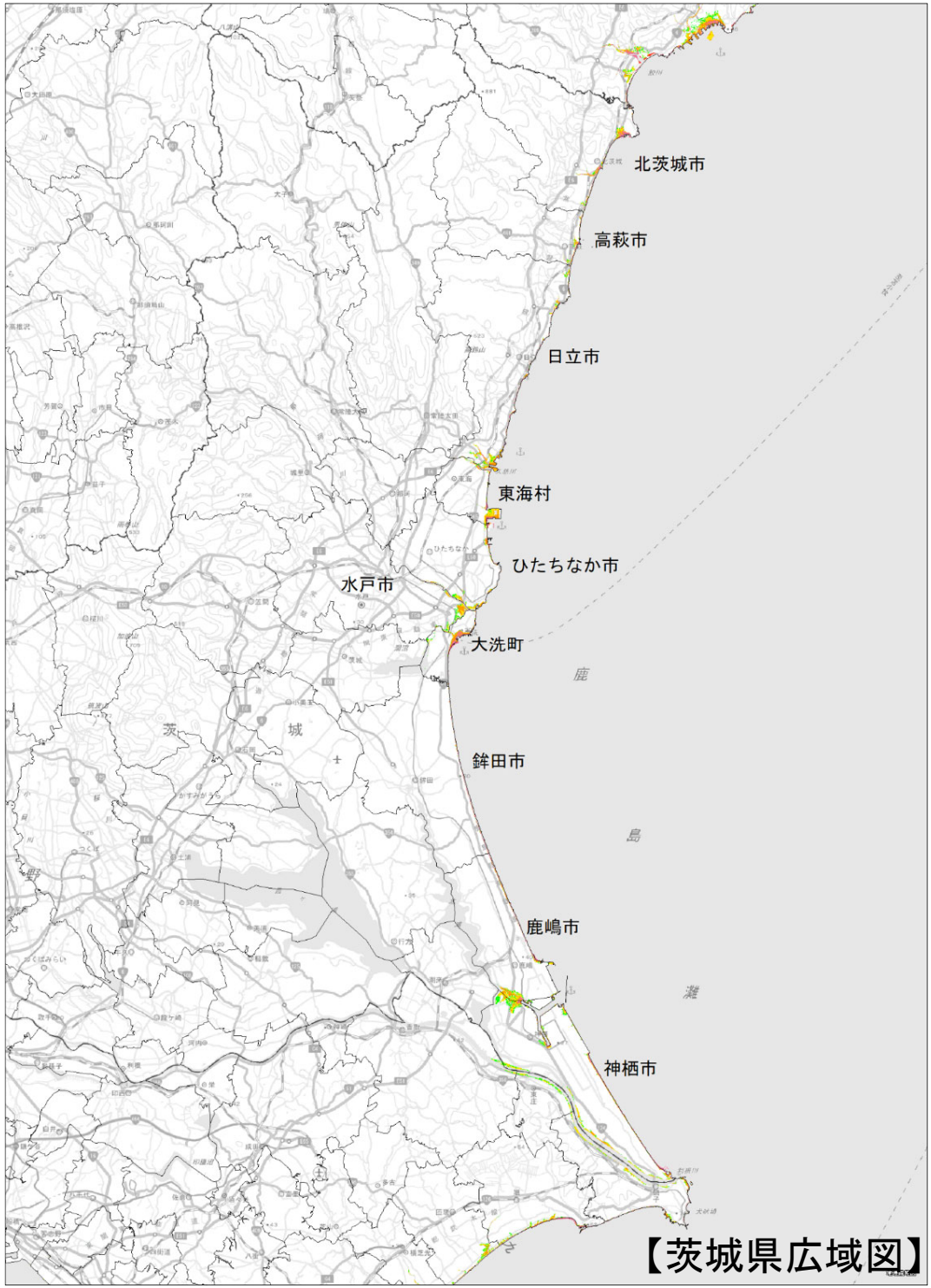
・今回推計した津波高・浸水域は、避難を軸にした総合的な津波対策を検討するためのものである。

・津波高・浸水域は、被害想定を検討する過程において、改めて検証した結果、修正されることがある。

（注：留意事項の詳細等については、概要版の本文を参照）

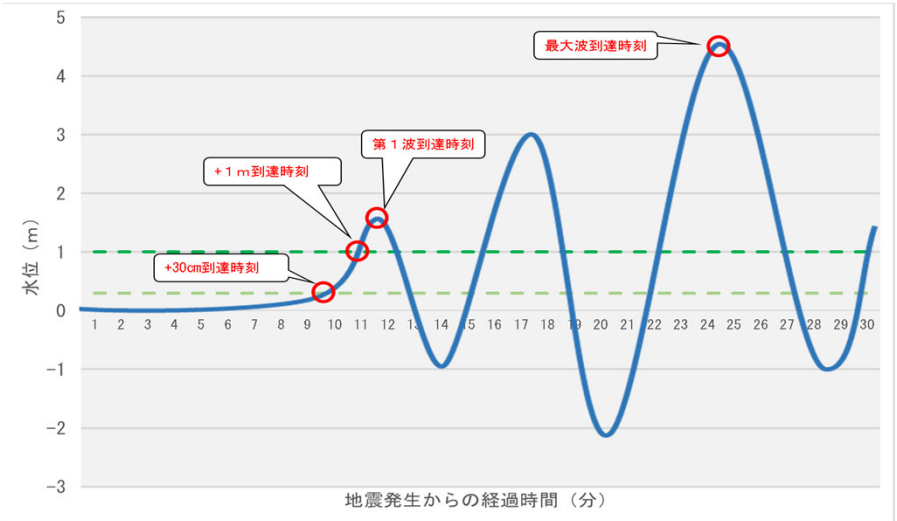
【シミュレーションについて】
・各種データは各機関の成果を収集するとともに、各道県から提供を受けた津波浸水想定に用いているデータ等を使用
・初期潮位は朔望平均満潮位
・堤防等の施設は、津波が越流した時点で破堤



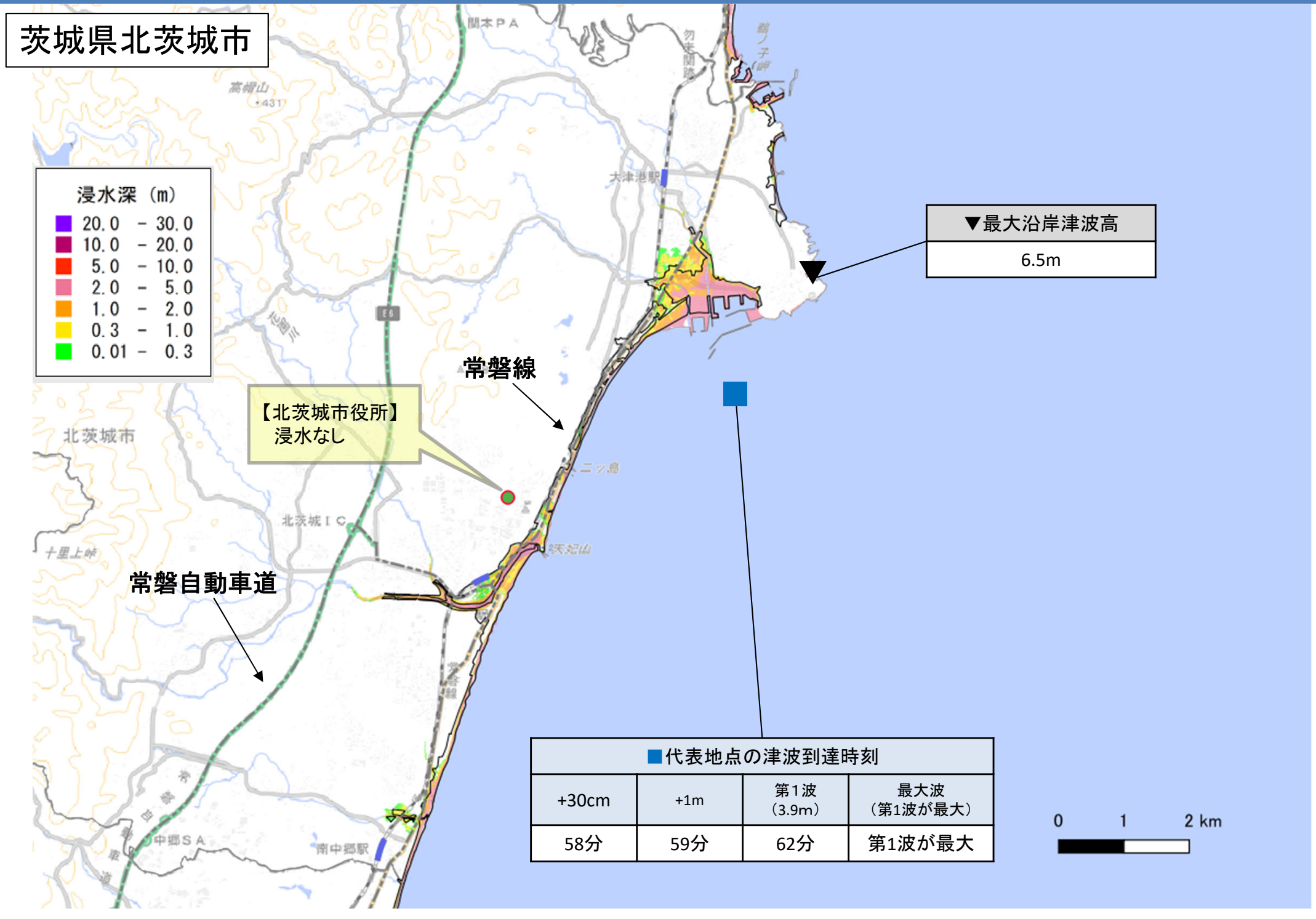


【茨城県広域図】

【図の見方】
- ▼最大沿岸波高は、陸域メッシュと海域メッシュの境界から3メッシュ沖合（海岸線から概ね20～30m沖合）の海域メッシュにおける津波の高さの各市町村における最大の値。
- ■は市街地や役所などに近い沿岸の代表地点の海域メッシュ（水深10m程度の地点）において、以下区分の津波が地震発生後に到達する時刻。浸水継続時間とは異なることに留意。
  ［+30cm］ 初めて+30cmの高さとなる時刻
  ［＋1m］ 初めて＋1mの高さとなる時刻
  ［第1波］ +1mより高い水位となる初めての波のピーク時刻
  ［最大波］ 最大の水位となる時刻
  （なお、「第1波」は、気象庁が津波情報で発表するものと定義が異なる。）
- ■の到達時刻の表に記載されている第1波、最大波の括弧書きの津波高さ（T.P）は、水深10m程度とやや沖合の地点の値のため、海岸線付近の沿岸波高よりはやや低い値になることに留意。
- 黄色の吹き出しは、役所付近における浸水深さや、浸水深さがそれぞれ30cm・1m・3m・最大値となる時刻を掲載。
  （津波による災害や被害の発生範囲を決定するものではない）
- 背景図については国土地理院のタイルを使用。



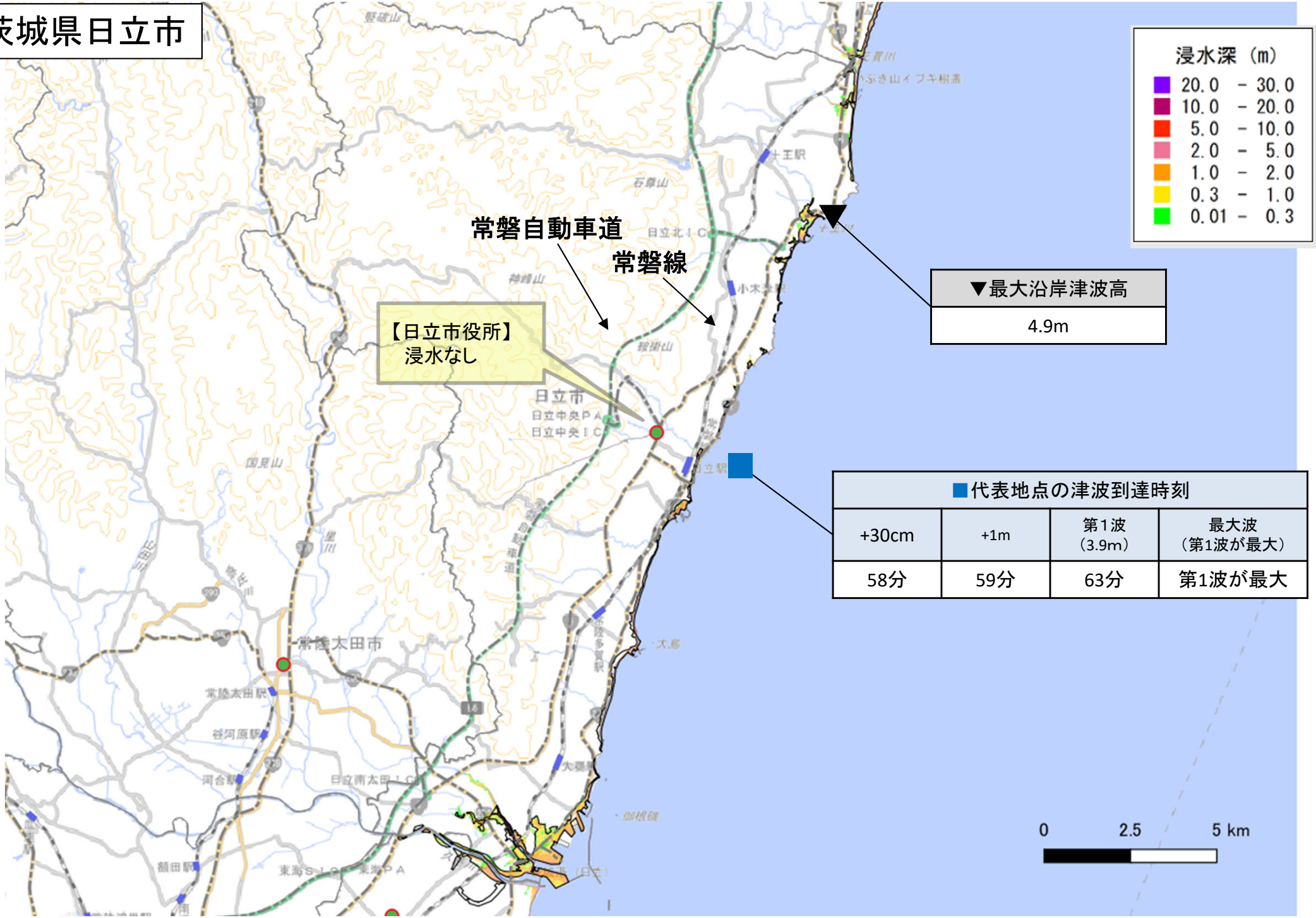
日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について



日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について

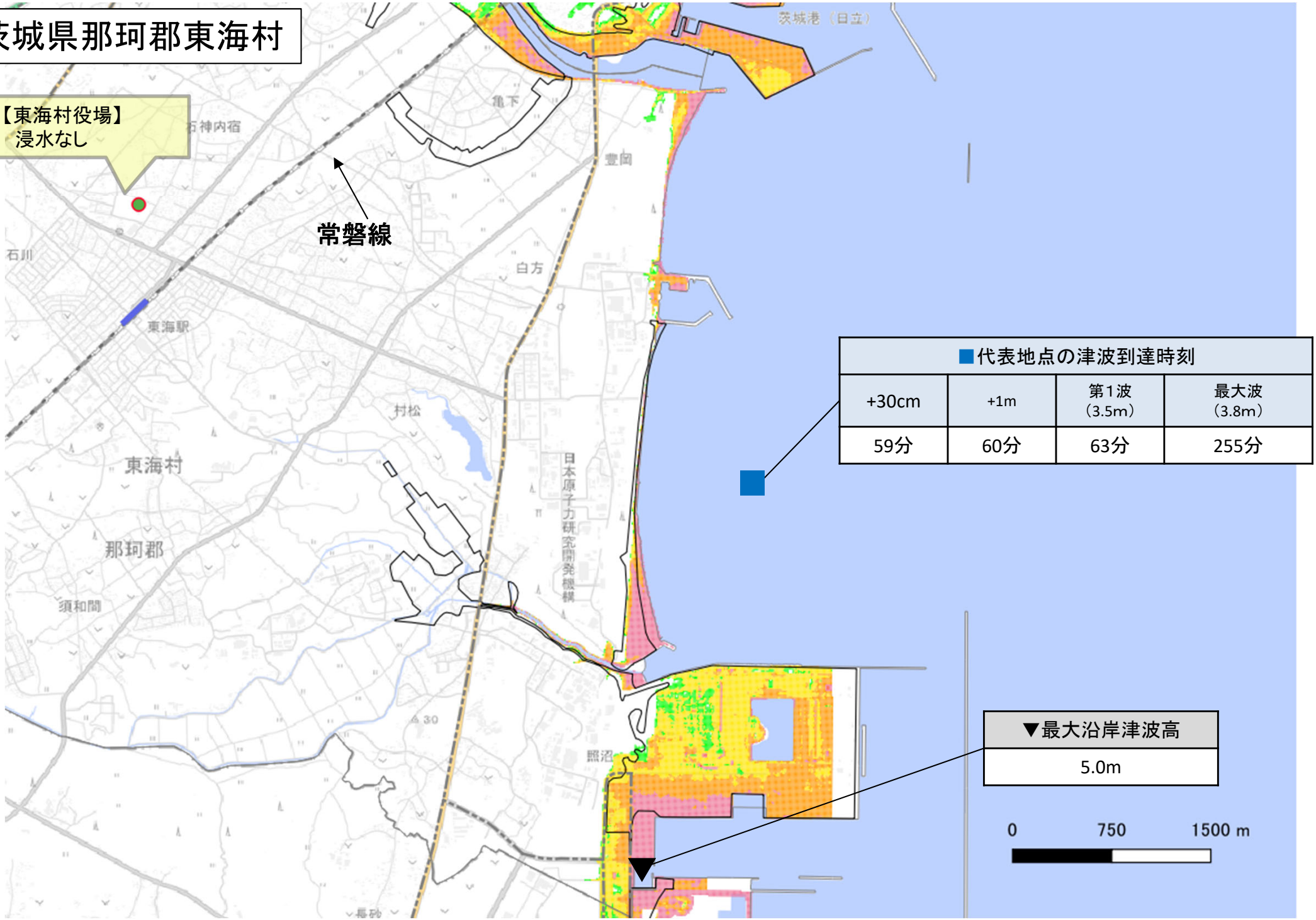
日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について

茨城県日立市



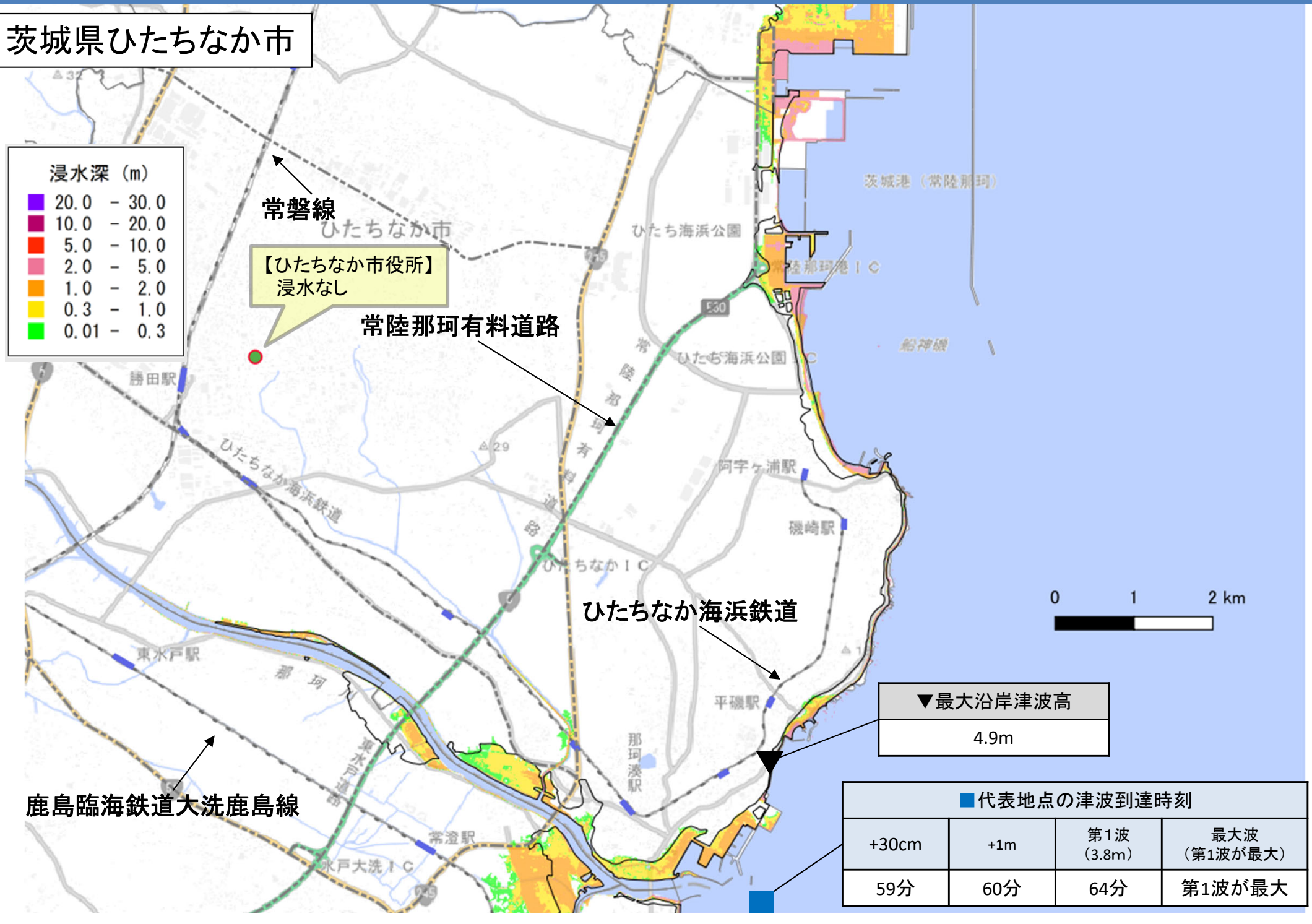
日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について

茨城県那珂郡東海村



日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について

茨城県ひたちなか市

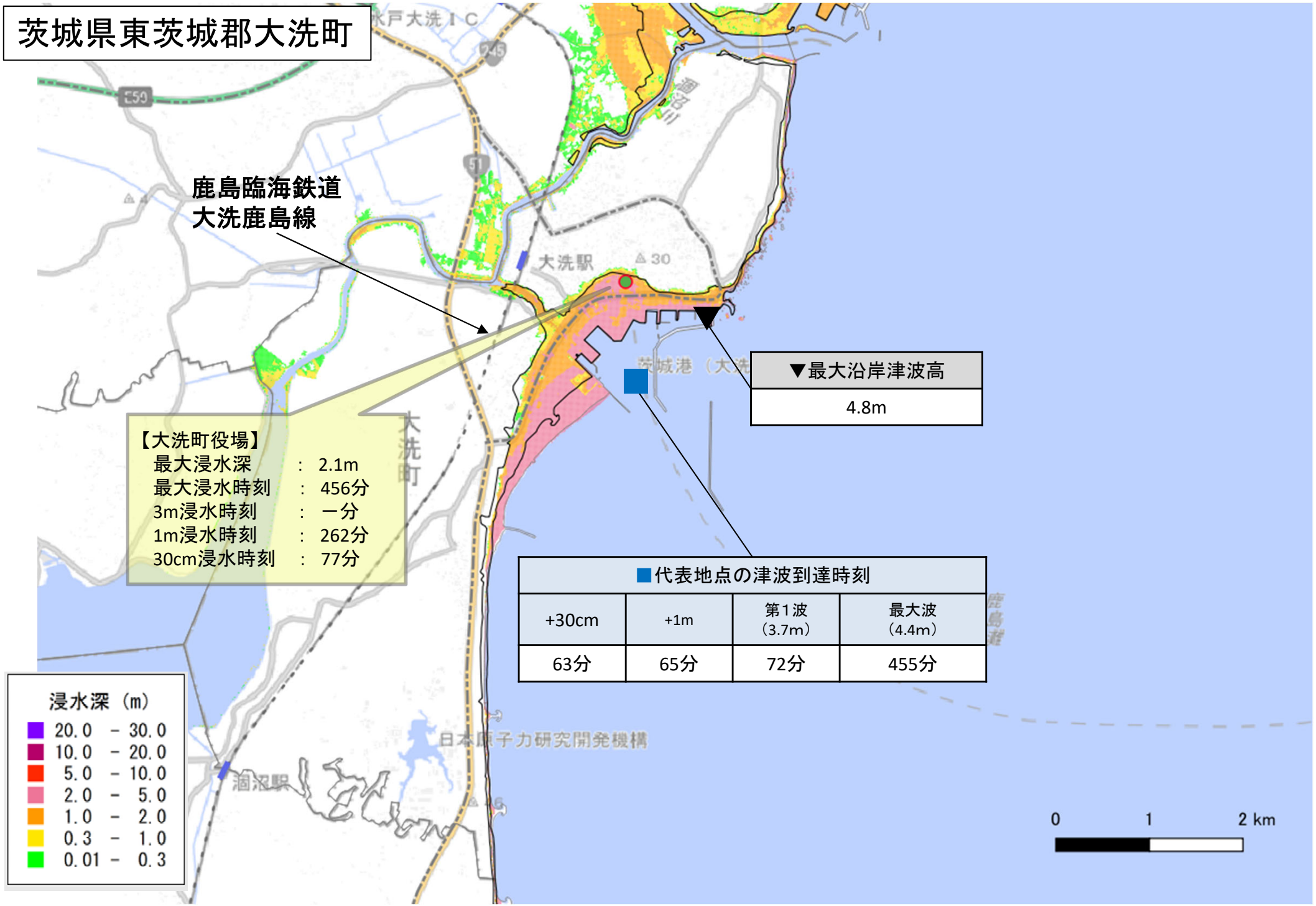


▼最大沿岸津波高
4.9m

■代表地点の津波到達時刻

+30cm	+1m	第1波（3.8m）	最大波（第1波が最大）
59分	60分	64分	第1波が最大

日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について



日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について

茨城県鉾田市

■代表地点の津波到達時刻

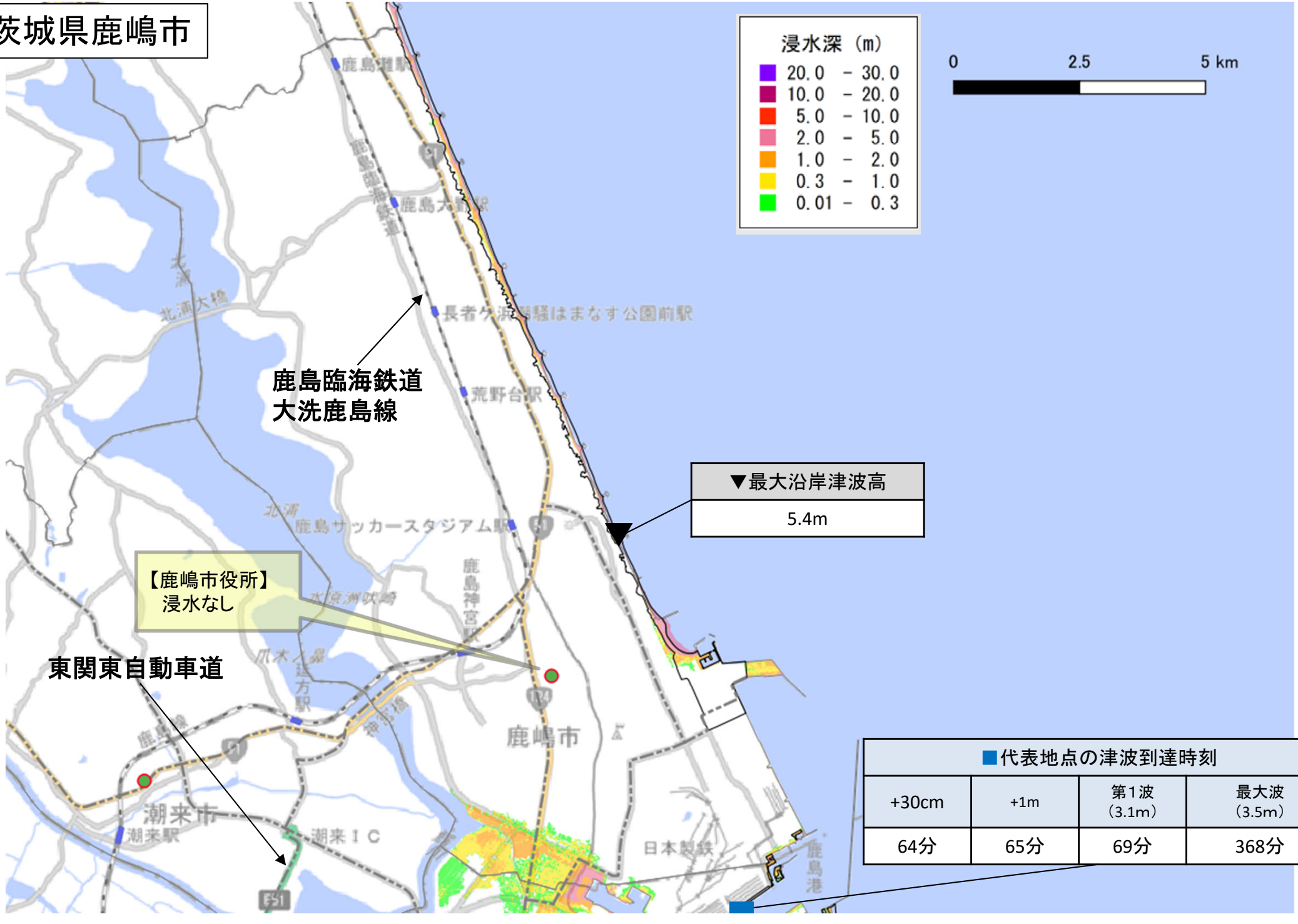
+30cm	+1m	第1波（4.3m）	最大波（第1波が最大）
62分	63分	68分	第1波が最大

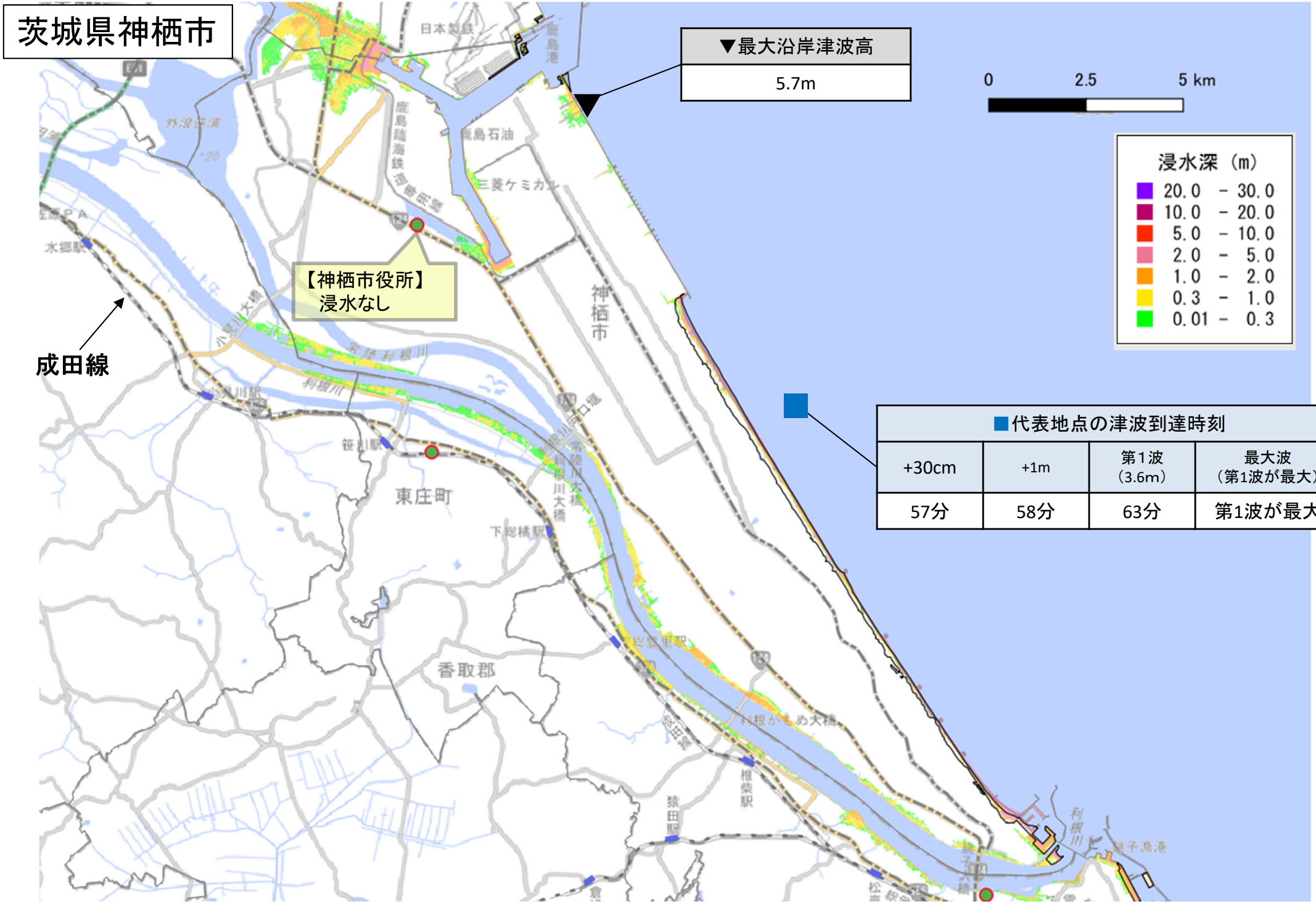
▼最大沿岸津波高

4.9m

日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について

茨城県鹿嶋市



■代表地点の津波到達時刻			
+30cm	+1m	第1波（3.1m）	最大波（3.5m）
64分	65分	69分	368分

日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波について